

1 枚目

(タイトルスライド)

2 枚目

こちらの動画では全国の食中毒発生状況についてお話しします。

3 枚目

まず過去10年間の食中毒発生件数及び患者数について、
事件数についてはコロナウイルス感染症による影響で令和2年、令和3年には減少していますが令和4年以降は横ばいの状況です。
また患者数についても令和4年以降再度増加しており、事件数1件あたりの患者数が増加していることがわかります。

4 枚目

次に令和6年の月別食中毒発生件数について、例年通りノロウイルスの流行時期である冬に件数が増加しています。

5 枚目

令和6年の病因物質別の食中毒発生件数、患者数についてのグラフです。
件数別ではアニサキス、ノロウイルス、カンピロバクターが上位を占めていますが、患者数では圧倒的にノロウイルスが多く、次いでウェルシュ菌、カンピロバクターによるものが増えてきています。

6 枚目

以上で食中毒発生状況についてのセクションは終了です。ご清聴ありがとうございました。